

月/日	担当課(室)係名	電話	発表者名	その他資料配布先
5月19日(金)	兵庫県立歴史博物館 事業企画課	079-288-9011	次長 豊田幸雄 (事業企画課長 鈴木敬二)	県教育委員会記者クラブ 中播磨県民センター各報道機関

6月・7月のもよおしのご案内

開催日時	イベント名	イベント内容	会場	実施時間	料 金	受付期間 受付方法	備 考
4月22日(土)～ 6月4日(日)	特別展「ひょうごの美はとけ —五国を照らす仏像—」	当館では、昭和59年・平成3年(1991)に仏像展を開催しました。その後26年、この間に兵庫県内各地の文化財調査や市町史関係の調査で注目すべき多くの仏像が確認されています。今回の特別展では、これまでに新たに確認された作例、いままでもあまり公開される機会がなかった仏像等をおとして「ひょうごの仏像」を新たな視点から紹介したいと思います。	ギャラリー	10:00～17:00 (入館は16:30まで)	一 般:1000円 大学生:700円 高校生以下:無料		
6月3日(土)	古文書に親しむⅠ(中世 入門編)① 講師:前田徹(当館学芸員)	当館学芸員による古文書の講座です。より多くの方に古文書の魅力を知っていただければ幸いです。	体験ルーム	14:00～15:30	無料	往復はがきで申込み 受付期間は 5月3日(水)～ 5月16日(火)まで	定員30名
6月8日(木)	友の会研修旅行「大和郡山を訪ねる」	郡山城跡を中心に、日本最古の厄除け霊場である松尾寺やあじさいで有名な矢田寺などを訪ねます。	大和郡山	7:45～18:20	8000円 (拝観料・昼食費・ 保険込みの概算)	往復はがきで申込み 受付期間は 4月15日(土)～ 4月28日(金)	定員40名 (友の会会員のみ)
6月10日(土)	古文書に親しむⅠ(中世 入門編)② 講師:前田徹(当館学芸員)	当館学芸員による古文書の講座です。より多くの方に古文書の魅力を知っていただければ幸いです。	体験ルーム	14:00～15:30	無料	往復はがきで申込み 受付期間は 5月3日(水)～ 5月16日(火)まで	定員30名
6月11日(日)	地域講演会① 「たたら製鉄とその地域性」 講師:角田徳幸氏 (鳥根県立古代出雲歴史博物館 交流・普及課長)	たたら製鉄は、わが国で独自に発展した砂鉄製錬法です。中国山地はその中心地で、江戸～明治時代初期の最盛期には国内における鉄生産量の8～9割を占めたとされています。たたら製鉄は、立地条件や経営者によって生産内容や施設に顕著な地域性があり、多様な発展を遂げていたことを紹介します。	ホール	14:00～15:30	300円 (友の会会員は 無料)	当日受付	定員100名 (先着順)
6月17日(土)	古文書に親しむⅠ(中世 入門編)③ 講師:前田徹(当館学芸員)	当館学芸員による古文書の講座です。より多くの方に古文書の魅力を知っていただければ幸いです。	体験ルーム	14:00～15:30	無料	往復はがきで申込み 受付期間は 5月3日(水)～ 5月16日(火)まで	定員30名
6月18日(日)	れきはくアカデミー② 「明治・大正の子ども文化」 講師:山田加奈子(当館学芸員)	子どもは、明治には、将来、立身出世をして国家を繁栄させる「小国民」として、大正には、独自の感性、いわゆる「童心」を持つ純粋無垢な存在として注目されました。今回は、それに伴って花開いた明治・大正の子ども文化を取りあげます。	ホール	14:00～15:30	無料	当日受付	定員100名 (先着順)
6月25日(日)	歴はく倶楽部 「ぶんぶんゼミをつくらう」	筒紙、松ヤニで、回すとぶんぶん音を出す、かわいらしいゼミをつくりまします。	ロビー	①10:00～11:30 ②13:00～14:30	100円	当日受付 受付時間は ①11:30まで ②14:30まで	午前・午後各25組 (先着順)小学4年生 以下のお子様は要保 護者同伴
6月27日(火)	「自分史の会」 講師:端信行(当館名誉館長)	自分史づくりのお手伝いをします。私たちひとりひとりの人生はかけがえのないものです。歴史の中で自分の歩みを振り返ってみませんか。	体験ルーム	13:30～15:30	無料	当日受付	
7月2日(日)	歴史講演会① 「明智光秀と丹波国衆」 講師:福島克彦氏(城郭談話会会員)	明智光秀は、織田信長の命を受け、丹波の波多野氏、荻野氏らと戦いました。この時、戦力となったのが光秀に味方した丹波国衆でした。国衆たちを服属させる光秀の手腕と、その支配の実態について探ります。	ホール	14:00～15:30	300円 (友の会会員は 無料)	当日受付	定員100名 (先着順)
7月15日(土) ～9月10日(日)	兵庫県政150周年記念先行事業 特別企画展「れきはく玉手箱」	博物館に収蔵されている膨大な数量の資料群。それらは現代から未来への保存が図られ、過去の記憶の大切な証言が次世代へと受け継がれていきます。当館では丁寧な資料整理を経て、その成果を随時公開することにより、1983年の開館以来、県民のふるさと意識の醸成に努めてまいりました。本展では、過去と未来に挟まれた慌ただしい時代において、自身を見失いがちな現代人に向け、多彩な館蔵資料の紹介をおとして、自分史の主人公としての各人の物語の場を提供したいと思います。	ギャラリー	10:00～17:00 (入館は16:30まで)	一 般:500円 大学生:350円 高校生以下:無料		
7月16日(日)	特別企画展「れきはく玉手箱」 学芸員による展覧会ガイド 講師:堀田浩之(展覧会担当学芸員)	特別企画展「れきはく玉手箱」を担当学芸員が展示解説いたします。	ギャラリー	①11:00～ ②14:00～	特別企画展の 観覧料金が必要	当日受付	
7月17日(月・祝)	特別企画展「れきはく玉手箱」 学芸員による城郭展示ガイド 講師:堀田浩之(展覧会担当学芸員)	当館学芸員が特別企画展「れきはく玉手箱」に関連した城郭展示解説を行います。	当館2階 城郭展示室	①11:00～ ②14:00～	特別企画展の 観覧料金が必要	当日受付	
7月23日(日)	歴はく倶楽部 「木で列車をつくらう」	木の列車に車輪を取り付け、色を塗り、すてきな列車をつくりまします。	ロビー	①10:00～11:30 ②13:00～14:30	100円	当日受付 受付時間は ①11:30まで ②14:30まで	午前・午後各25組 (先着順)小学4年生 以下のお子様は要保 護者同伴
7月25日(火)	「自分史の会」 講師:端信行(当館名誉館長)	自分史づくりのお手伝いをします。私たちひとりひとりの人生はかけがえのないものです。歴史の中で自分の歩みを振り返ってみませんか。	体験ルーム	13:30～15:30	無料	当日受付	
7月29日(土)	いきいきトライアル① 「紙漉き体験」 講師:多可町立杉原紙研究所職員	兵庫県重要無形文化財である「杉原紙」。ハガキ2枚分くらいの大きさの紙を漉いて作り、5色の模様を組み合わせてオリジナルのハガキをつくりまします。(作った作品は、後日郵送になります。)	体験ルーム	14:00～16:00	700円 (友の会会員は 400円)	往復はがきで申込み 受付期間は 6月28日(水)～ 7月12日(水)まで	定員30名 (応募者多数の 場合は抽選)
7月30日(日)	れきはくアカデミー③ 「城と妖怪」 講師:香川雅信(当館学芸員)	姫路城の「オサカベ」をはじめとして、城にまつわる妖怪の話は多く見られます。なぜ城は、妖怪の現れる場所となったのでしょうか。さまざまな事例を紹介しながら、その背景について考えてみたいと思います。	ホール	14:00～15:30	無料	当日受付	定員100名 先着順

